



2022-2023 週報

西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.11 第2747回 令和4年10月3日

今週の歌:君が代・手に手つないで

プログラム

「卓話」 嶋田幸直会員

会長 大西義文 幹事 村上康憲

例会日 月曜日 12:30-13:30

例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RIテーマ: イマジン ローター ~IMAGINE ROTARY~

本月のお祝い

○誕生日 おめでとうございます。

- 10/15 高瀬幸一郎会員
- 10/17 赤井 浩起会員
- 10/19 藤阪 光一会員
- 10/20 大西 義文会員
- 10/21 竹内 伸吾会員
- 10/27 村上 康憲会員
- 10/28 藤本 武彦会員

○結婚記念日 おめでとうございます。

- 10/1 数原 泰三会員
- 10/4 藤本 武彦会員
- 10/6 中川 良太会員
- 10/8 戸田 尚秀会員
- 10/12 足立 達明会員
- 10/13 西山 孝彦会員
- 10/19 圓井 悦二会員
- 10/20 藤阪 光一会員
- 10/22 小澤 國秀会員
- 10/26 井上 勝彦会員
- 10/28 来住 泰幸会員
- 10/30 大西 義文会員

9月26(月)第2746例会記録

◎出席・・・会員数 46 名 (出席免除会員 8 名)

出席 35 名 欠席 11 名

会長の時間

大西義文会長



今年度の炉辺会合のテーマは「これからの西脇ロータリークラブはどうあるべきか？」に決めさせていただきました。本日、組合せと昨年の炉辺会合報告「10年後の西脇ロータリークラブ」をお配りしていますので、一統して頂き、具体的な可能な改革点、新しい発想点、改善点を模索してください。

- ・単純な奉仕の実践からでも積極的、建設的に1人一点は考えて頂く。
- ・全く同じ活動を毎年継続するのではなく、社会の変化に対応。
- ・時代のニーズに応じた改善点
どんな事でもちょっとした改革、新しい発想点が西脇ロータリーにとって活動を一步前へ前へ進めればそれが継続であろう。

●奉仕の実践例から

<クラブ奉仕>

- ・ My Rotary 登録、活用を活かす
- ・ IT 化(デジタル化)によりパソコンに目を向ける習慣性

<出席委員会>(例として)

- ・ 名札のプレートをスキャンする事によって出席カウントのデジタル化

<会員増強>

- ・新しい入会概要のパンフレットの作成
- ・新入会の推薦者に対しロータリーバッジの進呈(アドバイザーとしての認識を高める)
- ・ホームページにて情報を発信

<公共イメージ委員会>

- ・ホームページの更新
- ・デジタル化の講習(調査、試行)

幹事報告

(来 信)

○ガバナー事務所より、

- ・尼崎西提唱グローバル補助金プロジェクト「チェンライの農村地域における学校の給水、衛生状態の改善および衛生教育」プロジェクト共同提唱クラブへの送金のお祝い
- ・国際奉仕セミナーのご案内

11月13日(日) 14:00~16:30

於：神戸ポートピアホテル

○小野加東RCより、

- ・東播第3グループ5RC親善ゴルフ大会ご案内
- ・2022-23年度第2回会長・幹事会のご案内

11月17日(木) 17:30~ 於：川福

(報 告)

- ・9月12日の例会で発表しました藤原都子さんの入会について、その後異議がありませんでしたので、入会の手続きに入らせていただきます。

ニコニコ箱

藤本会員 ちょっと良い事がありました。

数原会員 娘が小学校の運動会の徒競走で1着になりました。

※本日のニコニコ 11,000円

誕生日・結婚記念日・連続出席 5,000円

令和4年8月青森県大雨義援金 3,000円

※本年度累計額(9/26現在) 392,000円

🌸 本日の花：カーネーション・りんどう

プログラム

「職業奉仕について」

藤井雅浩会員



職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのか非常に誤解を生みやすい言葉があります。それは「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕である」という言葉であり、このように思われている方が非常に多いのです。自分の職業を通そうが通すまいが、社会に奉仕するのですから、この奉仕活動は社会奉仕です。それでは、この中に職業奉仕が含まれていないのかというとそうではありません。ではどのように区別するのか。それは「受益者が誰であるか」ということで区別することができます。

奉仕活動によって、受益者が自分自身の場合は「職業奉仕」であります。職業奉仕は、すればするほど幹が太るつまり、奉仕の最終の受けては自分です。

奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域の人々、地域社会の場合は「社会奉仕」であり奉仕の受け手(果実をもらう)は相手で、自分は見返りをもらわないのです。



今後のプログラム

10月10日(月)	休 会	10月17日(月)	担当：米山記念奨学会
10月24日(月)	炉辺会合報告	10月31日(月)	担当：クラブ管理運営委員会
11月7日(月)	担当：青少年奉仕委員会	11月14日(月)	担当：ロータリー財団委員会

大西会長のテーマ：「ありがとう」の感謝！ Enjoy Rotary Life